

2010.4.30(金) 曇り時々晴れ 鈴鹿・藤原岳・西尾根 野木鳥の会 3



茨川小屋など

927茨川駐車地点(林道終点)① 1005蛇谷
出合(西尾根取付き)② 1050 尾根合流
③ 1148-1219 山頂・昼食 1257 巻き道
と稜線の道との合流④ 1330 迷い尾根⑥
1349 治田峠(はった)⑦ 1425 駐車地点



西尾根取付き地点 ② 赤テープあり



この標識もある



P 893



地点③からすぐに左に平坦地(コバ地)

西尾根は行きたい行きたいと思っていたコースであり、ようやく実現した。茨川の駐車地点まではR 4 2 1号の分岐から概ね10Kmのダートコースの走行となる。道はダンプが通れるくらいの幅をもっているが、落石や結構な凹凸、土砂崩れの傾斜した斜面走行など、つらい場面もある。

次のハードルが茨川での茶屋川の渡渉、なぜか水量が多く、スパッツ装着の登山靴でエイヤーと川に。膝までの長靴ではぎりぎりダメかも。



急なのぼりの最中に小野田セメントの標識



山頂展望台



地点④ 巻き道が稜線に



左が通ってきたまき道、右が稜線の道
更に右に孫太尾根への道もある



蛇谷分岐 ⑤



迷い尾根 ⑥

左岸の高巻き道を使えばよかったのだが、河原に下りたので、余分な渡渉を2回もしてしまう。蛇谷を渡渉して西尾根に取り付く。赤テープや藤原岳の標識もある。きつい登りだ。救いは時々あるカタクリの花。左からの尾根、平坦地、小野田セメント所有地の標識を過ぎて山頂展望台に到着。

連休の所為もあり、山頂に数人、また、藤原山荘には結構な人数が認められる。



P 771



治田峠 ⑦



林道に ⑧

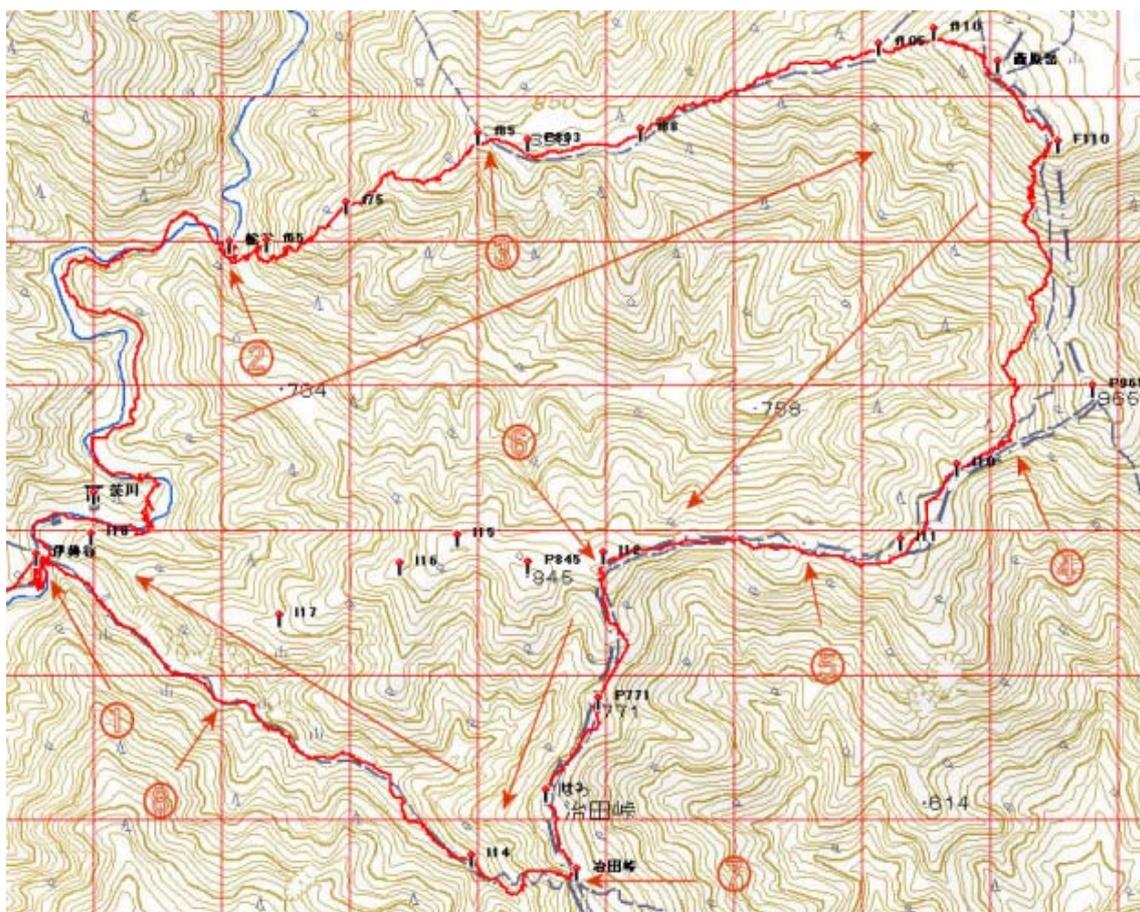


茶屋川を再び渡渉して駐車場に ①

また、山頂近辺に花が多く観察された。昼食後、南の縦走路をとる。稜線の道のつもりがいつの間にかP965の西を巻く道となり、地点④で稜線と合流。蛇谷への分岐を通過し、迷い尾根に。南に進路をとり治田峠に到着。伊勢谷は荒れているとの情報であったが、そんなにひどくはない。30分強で茨川の駐車地点に到着。

なお、稜線沿いの登山道には登山案内図（写真集参照）が随所にあり、また、踏み跡が結構しっかりしているので、ロストすることはなさそうです。但し、迷い尾根の場所では西尾根に行きたくなるくらい広い尾根となっています。

花にそんなに神経がいらなかったわけではないのですが、ヒロハマナ、ニンソウ、カタクリ、ミノコバイモなどはいろんなところで観察されました。一方、ヤマシャクやトウゴクサバノオは限られた場所でしか観察できませんでした。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ（おじさんの山旅4）に戻る](#)